

土浦二高だより

運動部

*弓道部

私たち弓道部は二年生十四人、一年生十二人で毎日元気に練習に励んでいます。

弓道は技術力だけでなく、精神力がとても重要になるスポーツです。精神が安定しないと射形がくずれ、中らなくなってしまうです。

難しいスポーツですが、土浦二高弓道部は日々の練習の結果、平成二十四年の三月に行われた全国高等学校弓道選抜大会で女子個人三位入賞、九月の茨城県高等学校弓道秋季大会では女子団体二位で東日本高等学校弓道大会の出場権を獲得、十一月の全国選抜弓道大会県予選会においても男子団体一位で全国大会への出場権を獲得するなど、様々な結果を残してきました。私たちはまだまだ精進し、成長して行くつもりです。今後の練習も、より力を入れて頑張っていきますので、応援宜しくお願いします。



*男子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部です。部員は一年生十人、二年生五人で頑張っています。まだ伝統は浅いですが、部員一人一人のモチベーションが高く、練習での意識も高いです。

そのおかげか、今年の新人戦では県大会で団体、個人共にベスト16という結果を残すことができました。これを機に男子ソフトテニス部の新たな伝統を作るためにも、更なる練習と実績を残して行く覚悟です。今まで以上に、より一層、部員一丸となって練習に励んでいきます。そして来たる関東大会、インターハイ出場を目指し頑張ります。今後共、男子ソフトテニス部にあたにかい応援をよろしくお願いいたします。



*女子ソフトテニス部

私たち女子ソフトテニス部は二年生六人と一年生二人で頑張っています。平日の朝練と放課後、そして休日もしっかり練習をしています。人数は少ないのですが、一人一人が声を出し、高い意識を持って楽しく練習をしているので良い雰囲気です。充実した部活で男子に負けていません。また伝統は二高で一番で、誇りと自覚はどの部にも負けません。先輩後輩の関係もとても良好でOGとの交流も大切にしています。

今年の新人戦は思うような結果が得られませんでした。来たる関東大会、インターハイ予選に向けてチーム一丸となって頑張っていきます。部員も増えることを祈り益々活気ある部活にしたいと思っています。今後共、応援をよろしくお願いいたします。



文化部

*茶道部

伝統の茶道部

私たちは一年生十二名、二年生八名で火、水、金曜日に活動しています。金曜日にはお茶の先生にお稽古してもらっています。

茶道には決まりごとがたくさんあるので、初めは覚えるのが大変です。しかし、繰り返していくうちに茶道の楽しさが分かるようになります。夏は暑く、冬は寒い部屋ですが日本の伝統的な文化を学んでいます。隣が箏曲部なので、聞こえてくる琴の音を聞きながらお稽古をするのもなかなか面白いです。

活動内容としては、六月のあゆな祭、七月の着付け講習、十一月には土浦博物館でお茶会を催し、十二月に本校内で茶道講習会をします。さらに今年はアメリカの高校生達が本校に訪れた際に、茶道を紹介しました。再来年には『全国高校総合文化祭茨城大会』への参加も決まっております、全国の高校生との交流が楽しみです。



*箏曲部

茨城県を代表する土浦二高箏曲部は、顧問の菅谷先生、田崎先生、そしてお琴を指導していただいている桂木先生のもと、日々活動しています。今年は、富山県で開催された全国高等学校総合文化祭に聖徳女子高等学校、下妻第一高等学校と共に出場させていただきました。大舞台ではありましたが、部員一同結束し、自分たちの精一杯の演奏ができたことは、本当に良かったと思っています。また、レベルの高い全国の演奏を聞くことで、とても良い経験になりました。

他にも茨城県内で行われる高等学校音楽会にも出場させていた...

くなど、演奏の機会も多々あり、目標をもつて練習に励むことがでるので、こういった機会を与えてくださり、私たちを支え導いてくださる先生には本当に感謝しています。これからも二高箏曲部として、受け継いできたものを大切に、がんばっていきたいです。



* 吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、一年生十六人、二年生十二人、計二十八人で、顧問の寺口先生、菅原先生、栗田先生のご指導のもと、毎日楽しく活動しています。

吹奏楽部の主な活動内容は、あゆな祭での公演、県南音楽会・県音楽会、ウインターコンサート、定期演奏会など、さまざまなところで演奏させていただいています。

また、毎年五月に行われるリトルリーグでの演奏もさせていただき、地域の方々との交流も大切にしています。

さらに、二月に行われるミュージックフェスティバルでは、土浦特別支援学校の合唱との合同演奏をさせていただく予定です。合同演奏という貴重な機会をいただき、これを機に、また新たな可能性を広げていきたいと思います。

今年のコンクールは、あと一歩及ばず、県大会銀賞という結果でした。しかし、練習中や合宿中に多くのことを学び、経験することができ、大きく成長することができたコンクールでした。来年のコンクールでは、県大会金賞、そして東関東大会出場という目標に向けて、日々練習に励んでいきたいと思っています。

その一環として、私たちは近年、校内アンサンブルコンテストというものを行っています。校内アンサンブルコンテストとは、部内でのコンテストで、部員全員が審査員となり、評定をつけていきます。これにより、個人の技術の向上やこれからの課題など、さまざまなことを得ることができ、これらを踏まえて、さらにいい演奏ができるように精一杯努力していきたいです。

まだまだ未熟で聞き苦しい演奏もあるかと思いますが、精一杯頑張っていきたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。



* 合唱部

土浦二高合唱部は今年度、様々な事に挑戦しました。夏に行われた大会では混声は県大会で銀賞、女声は十年連続で関東大会にも出場し銀賞という結果を残しました。また、富山県で開催された全国高等学校総合文化祭にも出場し、茨城県内の他校の生徒と共に全国に歌声を響かせました。総合文化祭では主に私たちと同じ高校生が会を運営し、自分達の手で素晴らしいものを創りあげようという意志を持って行動していました。再来年には私たちの住む、この茨城県で総合文化祭が開催されます。十月にはその茨城大会の開会式にも参加し、さらに十一月には同大会で大洗高校マーチングバンド部「BLUE-HAWKS」と共に合唱とマーチングバンドのコラボに挑戦しました。合同練習は夏から何度も行われ、私たち合唱部員はマーチングで使われるドリルという動きを通して一人の失敗が全体の失敗にも繋がるのだという事を身を持って体験し、一人一人の責任の重さを再確認する事ができました。また、これらの活動を通して仲間たちと深く関わり合えた事はとても貴重な経験となりました。

私たちは幼稚園や中学校などでの公演、十二月二十四日のクリスマスチャリティコンサートなど数多くの公演を予定しています。今年度学んだ、物事に対して真剣に取り組む姿勢や個人が握り締めるべき責任感、そして私たち合唱部のモットーである「私たちの歌声が誰かの役に立てたら素敵だね。」をこれからの活動へ繋げていきたいと思っています。



生徒会



今回、生徒会長を務めさせていただく事になりました。中澤宏太と申します。どうぞ、よろしく願い致します。さて、土浦二高は男女共学化されてから、十八年経過しました。今では男子生徒も女子生徒とほぼ同数入学するようになり、部活も皆、精力的に活動しています。しかしそんな中、生徒達から様々な要望も持ち上がっており、それを私達生徒会で検討し、出来る事は改善していこうと目下努力しています。また、三人行事の「あゆな祭」「スポーツ大会」「歩く会（三年に一回）」の企画・運営にも取り組み、生徒一人一人に楽しんで参加してもらええる事も目標にしています。この他にも赤い羽根募金やあいさつ運動など、地域・社会の役に立てるような活動も行っています。

特に六月に行われる「あゆな祭」の企画・運営は一年間の生徒会活動の大きな要となります。半年程前からテーマ・企画内容等の決定をし、有志を募ってアーチ作成、当日の運営などを行います。そのためあゆな祭前後は生徒会活動も大変忙しく、下校時刻も遅くなります。しかし、誰もが昨年度よりも、よりよいものへとという気持ちから、一所懸命に活動しています。ぜひ、今年のあゆな祭にぜひお越しいただき、成果をご覧いただきたいと思っています。

さて先日、楽しく行われた歩く会の際、「いつから実施されていたのか?」「今回で何回目なのか?」「という疑問の声が聞かれました。しかし、過去の記録が曖昧な為、いつから行われていたかはつきりしません。ぜひ、ご存知の方がおりましたら、ご一報いただけると幸いです。



*男女共学後の進路状況

年度	国公立大	私立大	合計	短大	専修学校	就職	卒業生数
平成9	36(5)	442(85)	478(90)	204(7)	69(9)	10	420
平成10	62(5)	546(88)	608(93)	123(19)	75(14)	6	415
平成11	65(9)	571(123)	636(132)	90(1)	61(4)	4	399
平成12	88(13)	453(63)	541(76)	63(2)	73(3)	2	400
平成13	105(14)	579(68)	684(82)	47(0)	38(0)	5	395
平成14	71(9)	498(73)	569(82)	36(2)	38(0)	9	360
平成15	65(12)	474(105)	539(117)	38(1)	53(4)	7	357
平成16	95(22)	558(125)	653(147)	34(1)	39(0)	1	316
平成17	84(10)	549(93)	634(103)	26(0)	33(1)	2	317
平成18	81(11)	551(72)	632(83)	18(1)	36(0)	2	318
平成19	85(15)	697(69)	782(84)	13(1)	23(0)	1	312
平成20	95(9)	552(52)	647(61)	9(0)	22(0)	4	319
平成21	68(8)	663(79)	731(87)	6(1)	28(0)	2	315
平成22	76(8)	569(69)	645(77)	6(0)	15(0)	0	312
平成23	94(13)	601(83)	695(96)	9(0)	21(0)	2	319
平成24	92(10)	733(85)	824(95)	6(0)	21(0)	1	314

①大学、短大及び専修学校欄は、合格者数の延べ人数を示し、()内は過年度卒を内数で示しています。

②平成17・20・22・24年度の国公立大学合格者数には、文部科学省管轄外大学(防衛大学校)の合格者をそれぞれ1名、5名、1名、1名含みます。

選別の一助としようとするものです。卒業生を中心とした多彩な講師の方に参加していただき、大変有意義な行事となっています。

2年生の「ワンデーカレッジ」は、大学教授等の専門家を招いて学問各分野の講義をしていただき、生徒の学問への興味・関心を喚起することを目的に行っています。生徒により良い情報を伝えようと担当者が早くから準備し、地元国公立大学をはじめ、有名国公立大学・私立大学の研究現場の第一線で活躍する先生方を招くことができています。生徒は、大学で学ぶことの第一歩をここからスタートさせているようであり、また受験校選択の指標にもなっているようです。

現在の受験状況は、少子化の中で「全人時代」と「二極化」の状況は続き、「秋入学問題」を含め、大学を取り巻く状況は一考を要するものとなっています。また経済状況や東日本大震災の影響もあり、理系志向や地元志向も強く表れています。本校でも、現2年生は、理系のクラスが4クラスと文系と同数になり、現1年生も同じ傾向です。また今春の茨城大合格者43名も、その状況の反映と考えられます。同様に、医療系の資格取得ができる大学への進学を目指す生徒の増加傾向も出てきています。

掲載の表は男女共学後から昨春までの進路状況です。進路状況の変化は、学年の生徒数が100名以上減っている中で大学合格者数は、年度によつては以前の2倍以上の増加傾向にあることから分かります。

また近年の傾向としては、難関大学へ挑戦し合格する生徒が増えていることがあげられます。過去5年で見ると、国公立大に関しては、医学部(山形大・福島県立医大)や一橋大・東京大(現・浪)・東北大で合格者が続いています。私立

大学も、MARCH明・青・立・中・法への合格者は、確実に増加し、最難関校である早稲田・慶應・上智にも合格者が漸増しています。

以上が近年の卒業生の進路状況の変化の主なものになります。

今年度も学習室(自習室)に手元照明付きキャレドデスクの増設がなされるなど、生徒たちのより良い学習環境の整備は継続的に実行され、平成25年の創立110周年を契機にさらに進学の面でも漸進をはかっていきたいと思っています。

最後になりますが、平成25年3月卒業生は、現在受験の真っ直中にあり健闘中(推薦で県立医療大へ県下最高の7名合格の朗報も届いています)であります。後輩たちの進学状況等は、4月以降本校ホームページをご覧くださいれば幸いです。

では会員の皆様、今後とも本校の教育活動にご支援およびご声援をよろしく願っています。

(平成24年11月記)

魅力と活力のある進学校をめざして

進路指導主事 高須 一彦



平成6年度の県教委より男女共学推進校に指定を受け、初年度に75名の男子生徒が入学してから18年が経過いたしました。その間、平成14年の新校舎竣工、同18年の普通教室へのエアコンの整備など生徒たちの学習環境は向上いたしました。それに伴い部活動等の実績・大学進学実績も確実に向上しています。

ここ数年、「夢探しー夢作り!!」そして夢のゴールへ!!をスローガンに掲げ、110年の伝統と信頼を受け継ぐ品格のある進学校を目指しています。生徒たちは「知的好奇心や学習意欲を高めることで、自ら課題を見つけ、その解決のために努力する」、教員は「生徒が個々の能力を最大限に伸ばし、自己実現に努めることができるようにサポートする」、それぞれの目

標を達成できるよう日々努力を重ねています。

本校での進路指導は、ほぼ全員が四年制大学進学を目指す中で、これからの知識基盤社会をたくましく生きていくために、組織的・系統的なキャリア教育を充実させ、職業観の育成・進路意識の高揚に向けて取り組んでおります。

その中で1年生の時期を「自己理解期」、2年生の時期を「自己発展期」、3年生の時期を「自己実現期」として捉え、時期に応じた進路行事を経験することで、自己探求や自己実現を考える機会を作っています。

1年生では、職業探求という形で「キャリアガイダンス」を実施し、職業人として活躍する社会人の話を聞くことにより、生徒の職業意識を向上させ、学年末に行う文系・理系のコース

創立110周年記念版 同窓会名簿発行のお知らせ

この度、同窓会の正式事業として名簿の発行をおこなう予定です。

ご卒業生の皆様方の正確な情報を名簿に反映させるため、会員名簿作成用確認はがきを4月下旬に株サラトより発送いたします。

掲載内容をよくお確かめの上、ご返信・ご予約にご協力をお願い申し上げます。

《名簿発行》

平成26年1月下旬 4,500円(送料・税込み)

《掲載内容》

(旧姓)氏名・〒・現住所・TEL・勤務先・勤務先TEL

◆会員名簿についてのお問合わせ先

株サラト内

☎0120-981-956 (受付No.140108)

受付時間 9:30 ~ 16:00 土・日・祝を除く